

コロナウィルス感染症後遺症外来

新型コロナウイルス感染後の代表的な後遺症

倦怠感 40%

息切れ 36%

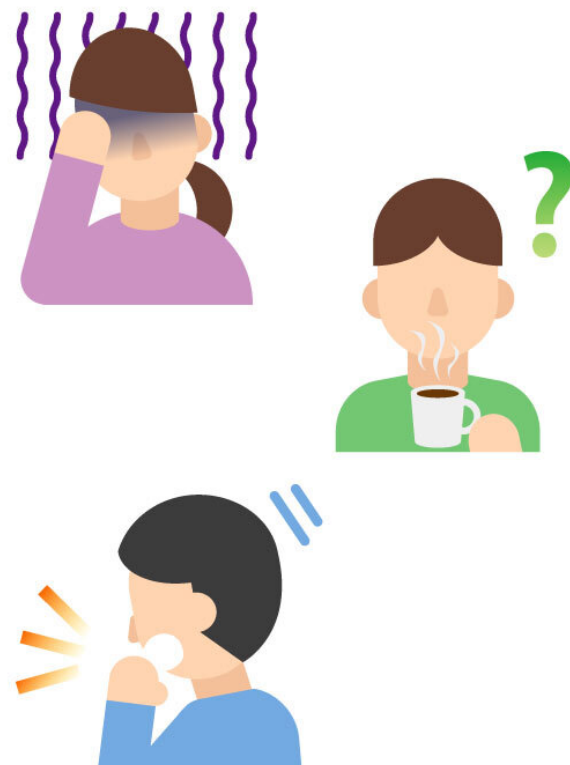
嗅覚障害 24%

不安 22%

咳 17%

味覚障害 16%

抑うつ 15%



その他

頭痛、「ブレインフォグ」(集中力低下・軽度認知障害)、
脱毛などもみられる

- 髪の毛が抜けやすく、円形脱毛ができています
- だるくて起き上がれない
- 頭の中に霧やモヤがかかったように、ぼんやりとする

新型コロナウイルス感染症の後遺症は日本語では「罹患（りかん）後症状」、英語では「condition COVID-19」や「Long COVID(ロングコビット)」などと呼ばれています。

新型コロナウイルスは、**軽症なら10日～2週間程度、重症でも3週間内には回復する**といわれています。しかし、3週間も経てば多くの方の症状が改善する一方、**感染性の消失後にも一部の症状が続いたり、新たに症状が出現したりして長期間コロナで苦しんでいる方々**もいます。

後遺症の原因は未だ明らかにされておりません。治療には長い時間がかかる場合もあり、**感染から1年以上経過しても症状が改善しない方の報告も**されています。

国内外のいくつかの研究によると、代表的な症状として、「**全身症状**」「**呼吸器症状**」「**精神・神経症状**」「**その他の症状**」に分けられます。

コロナ陽性の診断3か月後時点でのよくある症状としては、**疲労感（21%）**・**息苦しさ（15%）**・**脱毛（12%）**・**睡眠障害（10%）**・**集中力の低下（10%）**などがあります。これらの症状が1つでも発症すると、**生活の質“QOL（Quality of Life）”が低下し**、新型コロナウイルスに対する不安や恐怖心が強まります。その結果、**睡眠障害**を自覚する傾向が強まったり、**抑うつ状態**になってしまったりすることも報告されています。

まれに**頭痛**・**胃の痛み**・**胃もたれ**・**めまい**・**立ちくらみ**・**耳鳴り**・**嚥下障害**・**発疹**・**月経周期の変化**などの症状が出ることも報告されています。

年代		1位		2位		3位	
10代以下	N=315	嗅覚障害	17.1%	味覚障害	14.6%	倦怠感	14.3%
20代	N=1520	嗅覚障害	14.3%	倦怠感	13.0%	味覚障害	11.3%
30代	N=1552	嗅覚障害	13.6%	倦怠感	12.3%	味覚障害	10.0%
40代	N=2139	倦怠感	12.8%	嗅覚障害	12.1%	味覚障害	9.5%
50代	N=1258	倦怠感	13.5%	嗅覚障害	11.8%	味覚障害	10.4%
60代	N=361	倦怠感	13.9%	嗅覚障害	11.1%	呼吸苦	8.9%
70代	N=154	倦怠感	14.3%	脱毛	11.7%	呼吸苦	9.1%
80代以上	N=50	倦怠感	18.0%	咳	8.0%	味覚障害、呼吸苦、 脱毛、不眠 他	6.0%
不明	N=359	嗅覚障害	13.4%	倦怠感	12.3%	味覚障害	10.0%

感染症の長期症状のメタ解析では、

14.9%にうつ症状

14.8%に不安症状

32.2%にPTSD症状を認めています

倦怠感 血液検査、漢方治療を実施します。

思考力・集中力の低下 原因を調べ抑うつ、甲状腺の問題などの原因を調べます。

呼吸困難 呼吸機能検査、胸部レントゲン、胸部CTで原因を知らべ対策を講じます。

咳

関節痛・筋肉痛

胸痛

うつ・不安 うつ、不安の客観的検査を実施しその程度の応じた治療を実施します。

頭痛 頭痛専門医ですので頭痛の種類を見分け適切な治療を行います。

発熱

動悸